

| 所管 | 番号 | 事業名 | 令和2年度 | | 支出予算額 (前年度支出予算額) (単位:千円) | 令和元年度(見込み) | | 今後の方向性(概ね5年) |
|----------|----|----------------------------|--|--|--|--|---|---|
| | | | 事業計画 | 事業目標 | | 事業実績 | 課題 | |
| 産業振興センター | | | | | 388,617 (413,226) | | | |
| | 1 | 産業振興センター管理運営事業【札幌市受託事業】 | <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・ルーム等利用促進のためのPR(HPの更新含む) ・スタートアップ・プロジェクト・ルーム入居者の発掘及び入居者への経営相談等支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・ルームの稼働率:80%以上 ・スタートアップ・プロジェクト・ルーム入居率:80%以上 ・利用者アンケート満足度:90%以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・116,443 ・113,392 | <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・ルーム稼働率:80% ・スタートアップ・プロジェクト・ルーム入居率:63% ・利用者アンケート満足度:82%(上期) | <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・ルーム稼働率、スタートアップ・プロジェクト・ルーム入居率の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・札幌の産業振興拠点としての機能発揮 ・地域を代表するような企業の輩出 |
| | 2 | 中小企業経営セミナー等事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> ・創業者向けセミナー、経営者向けセミナー等の開催 ・起業道場(6コマで1シリーズ完結)の開催 ・起業志望者向け講座事業の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・創業塾等:18回/年 ・起業道場:4回/年 ・起業志望者向け講座事業:6回/年 ・経営者向けセミナー等:11回/年 ・人材育成セミナー:29回/年 | <ul style="list-style-type: none"> ・21,571 ・19,043 | <ul style="list-style-type: none"> ・創業塾等:19回、延248名参加 ・起業道場:4回、延50名参加 ・経営者向けセミナー等:11回、延340名参加 ・人材育成セミナー:29回、延675名参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・創業者向けセミナー受講生のスタートアップ・プロジェクト・ルームへの入居 ・ニーズの高い、中小企業の人材育成のためのセミナーの拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ・創業及び新たな事業分野への進出の促進 ・企業活動を支える人材の育成による企業経営力の強化 |
| | 3 | 女性起業家交流会実施事業【札幌市受託事業】 | <ul style="list-style-type: none"> ・札幌市内で活躍する女性起業家と起業を目指す女性の交流の場を創出し、市内の創業の促進につなげる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・女性起業家交流会:参加者70名 | <ul style="list-style-type: none"> ・410 ・410 | <ul style="list-style-type: none"> ・- | <ul style="list-style-type: none"> ・新たな女性起業家の発掘 | <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度以降は、札幌市から事業を受託できた場合に事業を実施 |
| | 4 | 起業志望者向け講座事業【札幌市補助事業】 | (R2年度から中小企業経営セミナー等事業に統合) | | <ul style="list-style-type: none"> ・0 ・1,000 | <ul style="list-style-type: none"> ・起業希望者向け講座:5回 ・コワーキングスペース訪問:1回 | <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い創業マインドの醸成 | <ul style="list-style-type: none"> ・財団で実施している創業者向けセミナーへの誘導 |
| | 5 | ベンチャー育成事業【札幌市補助事業】 | (R元年度で事業終了) | | <ul style="list-style-type: none"> ・0 ・8,844 | <ul style="list-style-type: none"> ・ハンズオン支援:5件/年 | <ul style="list-style-type: none"> ・- | <ul style="list-style-type: none"> ・- |
| | 6 | 中小企業ネットワーク構築・推進事業【札幌市補助事業】 | (R2年度から食品開発支援事業及び食品販路拡大支援事業に統合) | | <ul style="list-style-type: none"> ・0 ・32,000 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問によるコーディネート:81件/年 ・さっぽろ産業ポータルアクセス数:48万/年 ・企業訪問件数:1,130件/年 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内企業のニーズや課題の把握、潜在的ニーズの掘り起し ・当年度までのノウハウについて食品販路拡大事業へ水平的展開を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・- |
| | 7 | 食品開発支援事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> ・市場ニーズを踏まえ持続的な商業流通を目的とした新商品開発から販売まで一貫したハンズオン型支援 ・道内1次産業、2次産業の情報収集と市内3次産業の課題の把握と解決に向けたマッチング支援 ・輸出国に適合した食品開発とマーケティング活動支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・新商品開発のための補助:5件採択/年 ・展示商談会等出展による支援(国内):4回/年 ・セミナー等の開催:2回/年 ・輸出仕様食品開発のための補助:10件採択/年 | <ul style="list-style-type: none"> ・55,000 ・34,000 | <ul style="list-style-type: none"> ・食品開発のための補助:5件採択/年 ・展示商談会等出展による支援:3回/年 ・マッチングイベント開催:1回/年 ・セミナー等の開催:2回/年 | <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の農水畜産資源を「原料」として供給する形態から、「商品」化し付加価値をつけて製造・販売する形態への構造転換の推進 ・市場ニーズや販路を踏まえた商品開発の支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業の商品開発レベルの向上 ・食品加工業の成長・拡大と地元企業による輸出を含めた販売力強化 ・道内食料産業の付加価値の向上 ・市内企業の海外への販売力強化 |
| | 8 | 食品販路拡大促進事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸国における道産食品の輸出活性化に向けた支援 ・各国マーケットの需要及び受入状況調査、道内サプライヤーの状況把握、効果的な商談が見込める商材の発掘 | <ul style="list-style-type: none"> ・貿易関連相談件数:320件/年 ・商談サポートによる輸出額:160,000千円 | <ul style="list-style-type: none"> ・40,870 ・50,000 | <ul style="list-style-type: none"> ・貿易関連相談件数:400件/年 ・商談サポートによる輸出額:160,000千円 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕向地ごとのマーケットに即した戦略的な販路開拓、商流構築 ・輸出商材の発掘 | <ul style="list-style-type: none"> ・道産食品のアジア諸国での販路拡大、ブランド力の向上 ・北海道ブランドの拡大・認知をきっかけとしたインバウンド増 ・支援先における輸出関連業務の自走化 |

| 所管 | 番号 | 事業名 | 令和2年度 | | 支出予算額 (前年度支出予算額) (単位：千円) | 令和元年度(見込み) | | 今後の方向性(概ね5年) |
|----|----|---|---|---|--------------------------------|---|---|---|
| | | | 事業計画 | 事業目標 | | 事業実績 | 課題 | |
| | 9 | 台湾食品海外コーディネーター事業【札幌市補助事業】 | ・台湾CO配置による、台湾への輸出拡大(食品海外販路拡大支援事業より分割) | ・台湾食関連市場に関する調査・報告：12件/年 ・販路拡大に関する企業相談・現地商談マッチング：80件/年 | (5,000 0) | ・台湾食関連市場に関する調査・報告：15件/年 ・販路拡大に関する現地商談マッチング及び商談支援：110件/年 | ・新規台湾進出企業及び輸出志向企業の発掘 | ・道産食品の台湾での販路拡大、ブランド力の向上 ・市内飲食店の台湾進出拡大 |
| | 10 | 食品認証取得支援事業【札幌市補助事業】 | ・食品の競争力強化に向けたHACCP等の認証取得支援(食品海外販路拡大支援事業より分割) | ・HACCP等の認証取得のための補助：7件採択/年 | (20,000 0) | ・認証取得のための補助：10件採択/年 ・認証取得に係る情報発信・啓発啓蒙等のセミナー：4回/年 | ・法令化されたHACCP制度への取組意識の向上及び啓蒙 ・各企業の取組に対する経営資源不足(人材・資金) | HACCP等認証に係る重要性の情報発信及び取組推進への啓発啓蒙 |
| | 11 | 輸出仕様食品製造支援事業【札幌市補助事業】 | (R2年度から食品開発支援事業に統合) | | (0 21,300) | ・輸出仕様食品開発のための補助：7件採択/年 | ・年度内の販売実績に繋がる即効性のある支援体制の充実 ・補助金採択企業間の連携による相乗効果の創出 | ・市内企業の海外への販売力強化 ・北海道ブランドのさらなる定着効果の創出 |
| | 12 | 北大ビジネスインキュベーション支援事業【札幌市受託事業】 | ・インキュベーションマネージャー1名の派遣による施設入居企業に対する経営支援 | ・経営アドバイス、マッチング件数：70件/年 ・情報提供件数：1,600件/年 | (4,183 4,427) | ・経営アドバイス、マッチング件数：70件/年 ・情報提供件数：1,600件/年 | ・潜在的な入居企業の発掘 ・時代に応じた入居者支援の実施 | ・入居企業の成長による市内の新産業発展 |
| | 13 | プロダクトデザイナー派遣事業【札幌市補助事業】(旧：デザイン活用型製品開発支援事業) | ・ものづくり企業の製品開発等の支援 ・ものづくりにおける「デザイン戦略」活用に向けた普及啓発 ・専門家(プロダクトデザイナー)による製品開発から販売戦略までの一貫的支援 | ・ものづくりセミナー：1回/年 ・成果発表会：1回/年 ・中間報告会：1回/年 ・専門家(プロダクトデザイナー)による支援：3社/年 | (5,900 5,900) | ・ものづくりセミナー：1回/年 ・成果発表会：1回/年 ・中間報告会：1回/年 ・製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：3社/年 | 「デザイン戦略」の必要性の周知と普及 | ・ものづくり企業における製品開発力や競争力の強化によるものづくり産業の振興 |
| | 14 | 小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業【札幌市補助事業】(旧：小規模企業向け製品開発等支援事業) | ・小規模ものづくり企業向けの製品開発・販路拡大支援 ・ものづくり企業における課題(製品開発、行政に求める支援策等)把握 | ・製品開発のための補助：5件採択/年 ・ものづくり企業等への企業訪問：350件 | (15,500 15,500) | ・製品開発のための補助：7件採択/年 ・採択先へのハンズオン支援 ・ものづくり企業等への訪問：280件 | ・ものづくり企業の課題のさらなる発掘 ・企業間連携構築に向けたさらなる取組 | ・市内ものづくり関連企業の革新的な新製品・新技術の開発支援によるものづくり産業の付加価値向上 ・地域を支える魅力ある企業への成長を促すための企業間連携の構築 |
| | 15 | IoT等生産性向上推進事業【札幌市補助事業】 | (R元年度で事業終了) | | (0 1,850) | ・IoT等生産性向上セミナーの開催：1回 ・ものづくり見本市に出展：1回 | — | — |
| | 16 | 映像産業振興事業【札幌市補助事業】 | ・国際共同制作促進にむけた取組(国際企画提案会議等の実施、助成金活用による制作支援) ・国内外からのロケ誘致の促進による札幌の魅力発信やボランティアエキストラ登録制度等の活用によるシビックプライドの醸成 ・映像の力を活用した他産業へ波及効果の創出 ・映像コンテンツの販路拡大に向けた支援や、映像関連人材の育成による映像産業の基盤強化 | ・映画・ドラマの誘致件数：3件 ・ボランティアエキストラ登録数：3,500名 ・映像制作助成金採択件数：20件 ・国内外映像見本市への出展：3件 | (103,740 105,560) | ・誘致した映画・ドラマの件数：6件(うち2件は撮影延期等) ・ボランティアエキストラ登録数：3,200名 ・映像制作助成金採択件数：18件(うち4件は撮影延期等にて採択取り消し) ・国内外映像見本市への出展：4件(予定) ・ロケ誘致をしたアニメ「波よ聞いてくれ」等を活用したシティプロモーションの実施 ・国際共同制作案件組成のためワークショップ(3回)、国際企画提案会議(国内1回、国外1回)を実施【国外については予定】 ・学生映像コンテスト、ドキュメンタリー講座、札幌映像コーディネーター勉強会の実施 | ・特区通訳案内士、映像コーディネーター制度の更なる活用 ・他産業との更なる連携 | 映像関連産業の振興とともに、映像のプロモーション効果を活かした観光客の誘致や道産食品の海外輸出など、多様な産業への波及効果を生み出すことによる地域全体の活性化を推進する。 |

| 所管 | 番号 | 事業名 | 令和2年度 | | 支出予算額 (前年度支出予算額) (単位:千円) | 令和元年度(見込み) | | 今後の方向性(概ね5年) |
|--------------|----|-----------------------------|---|--|--------------------------------|--|--|--|
| | | | 事業計画 | 事業目標 | | 事業実績 | 課題 | |
| 中小企業支援センター | | | | | 25,191 (26,850) | | | |
| 1 | | 中小企業支援センター事業【札幌市受託事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 中小企業者等が抱える経営課題解決に向けたアドバイザー派遣 創業・雇用創出支援資金の事後フォローアップによる継続的な支援体制の構築 経営相談窓口による経営支援の強化、各種制度融資等の活用に関する提案 創業・雇用創出支援資金並びにセーフティネット認定申請に係る適切な相談・融資受付 中小企業者等が抱える高度な経営課題・相談に対応するため、専門家派遣の実施 女性中小企業診断士による女性向け起業前・起業後の経営支援 社会保険労務士等による求人方法や採用計画などに関する経営支援 市内金融機関へのセンター事業の広報活動の実施 | <ul style="list-style-type: none"> アドバイザー派遣:10日(企業数5社)/年 企業訪問による事後フォローアップ:40件/年 経営・融資相談件数:2,500件/年 融資あっせん件数:70件/年 専門家派遣:10社(20日)/年 女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談窓口 52日/年 社会保険労務士等による「さっぽろ人材サポートデスク」 52日/年 金融機関訪問店舗:50店/年 | 25,191 (26,850) | <ul style="list-style-type: none"> アドバイザー派遣:6日(企業数:3社)/年 企業訪問による事後フォローアップ:125件/年 経営・融資相談件数:3,300件/年 融資あっせん件数:40件/年 セーフティネット認定申請受付件数:32社/年 【国との協力事業】専門家派遣:3社(5日)/年 「さっぽろ創業支援プラザ」で相談対応 52日/年 さっぽろ人材サポートデスク:9日/年 金融機関訪問実施店舗:181店/年 | <ul style="list-style-type: none"> 広報強化による利用促進 幹旋先への事後フォローの徹底、優良先の発掘 「さっぽろ創業支援プラザ」の利活用 融資幹旋以外の経営支援の充実 国の制度の積極的な活用促進 専門相談員のスキルアップ及び広報強化による利用促進 国の制度の積極的な活用促進 女性起業家へ支援窓口の周知 中小企業等へ人材確保窓口の周知 | <ul style="list-style-type: none"> 国や札幌商工会議所などの専門家派遣との連携 「さっぽろ創業支援プラザ」の相談体制強化 さっぽろ産業ポータルサイト・メルマガや税理士情報などを活用した創業支援資金等の広報強化 中小企業者への円滑な資金調達の支援と質の高い経営支援 他中小企業支援機関との連携強化による有効な情報提供 女性起業家への創業支援による創業の拡大 ハローワークや市就業サポートセンター等との連携強化 各センター事業の周知・利用促進のための機能発揮 |
| エレクトロニクスセンター | | | | | 271,783 (344,993) | | | |
| 1 | | エレクトロニクスセンター管理運営事業【札幌市受託事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 会議室等利用促進のためのPR | <ul style="list-style-type: none"> 年度末入居率:85%超(技術開発室) | 74,647 (68,200) | <ul style="list-style-type: none"> 施設・入居企業の取り組みのPR | <ul style="list-style-type: none"> 施設・入居企業の取り組みのPR | <ul style="list-style-type: none"> 実証実験の場としての利用等、エシセン・テクノパークの新機能の提示・活用 |
| 2 | | 技術開発室支援事業【財団自主事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 技術開発室入居率向上のための誘致活動 | | 36,590 (41,545) | <ul style="list-style-type: none"> 技術開発室の入居率の維持・向上、特に技術開発室B(ウェットラボ)への入居企業の誘致 | | |
| 3 | | IoT推進コンソーシアム事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> AI、IoTなどのIT技術と企業が持つ蓄積データを融合した、市内IT企業が関わる新たなビジネスの創出や参画支援など、産学官連携によるコンソーシアムの運営 市内IT企業による先進的IT技術の社会実装に向けた実証や、自らが新たなサービスや製品を開発し、市場参入及び拡大を目的とした取組に対する費用の補助 地場のエンジニアを対象とした、先進的IT技術を中心とした普及・啓発セミナーの開催(Developers Festa Sapporo、ICT活用普及促進部会、等) | <ul style="list-style-type: none"> AI人材育成講座(AIビジネス創出概論、AI×経営実践編、初心者向けエンジニア育成:未受講者対象、1セット)開催:延べ100名 データサイエンティスト育成に向けたデータ活用&分析ハンズオンセミナー開催(2~4講座1セット:延べ100名) AI部会、ICT活用普及促進部会主催によるイベント開催(市内IT企業が関わる、AIやIT技術のビジネス展開加速を目的):5回程度 先進的IT技術に関するセミナー(Developers Festa Sapporoなど)の集客:延べ350名 ITビジネス創出支援事業費補助金の実施@4,000千円×4件採択 | 37,662 (39,076) | <ul style="list-style-type: none"> AI人材育成講座(AI×経営入門編&実践編を各2セット、初心者向けエンジニア育成を3セット)実施(4h/回を全10回開催):延べ290名 AI部会、ICT活用普及促進部会主催によるイベント(AI部会主催イベント、ICT活用普及促進部会):延べ289名 先進的IT技術実証事業費補助金:2件採択(応募3件) 先進的IT技術に関する研修(普及・啓発セミナー・イベント:Developers Festa)の集客:延べ320名 最新技術研修参加者:延べ333名 | <ul style="list-style-type: none"> 新技術やデータを活用し、時代のニーズを踏まえたビジネスをデザインできる高度なIT人材の継続的な育成と最新技術の社会実装をリードしていくIT企業の支援と継続的な育成 最新技術トレンドを捉えたより実践的な技術研修の実施 AI、IoTなどの先進的IT技術に長けた市内IT技術者やAI技術を選材活用できるデータサイエンティストの育成 IT技術を活用した自社ビジネスの展開・横展開を核とする市内IT企業の増加及びライトアップ強化 | <ul style="list-style-type: none"> 地域から新しい技術や価値が連続的に生み出される仕組みの形成 市内IT企業が関わる、札幌発となる多数の新製品・新サービスの創出 最新の技術・サービスを提供する経営者・技術者のコミュニティの形成 IT(産業)が持つ魅力や社会貢献などの情報発信 |
| 4 | | IT利活用ビジネス拡大事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> IT利活用拡大の啓蒙普及セミナーや、IT技術活用によるビジネスイノベーション事例の紹介セミナーを開催 市内IT企業と他産業分野の企業とのマッチングを最終目的とした、IT利活用ニーズ調査及び交流会の開催 IT利活用促進に向けたユーザ企業向け戦略的ITシステム開発費の補助 ウェットラボ入居企業を対象とした、研究開発に係る補助金の交付(IT-バイオ連携推進事業)の一部を統合) | <ul style="list-style-type: none"> IT利活用ユーザ企業向けセミナー(札幌イノベーションセミナー等)参加者:350名 ニーズ調査対象:食・観光を支える分野(運輸、宿泊など)及びバイオ系分野、10~15社程度。交流会(IT企業及び他産業分野の企業が数社程度参加する小規模ディスカッション形式)を経て提携・契約を見据えたマッチングの支援。 ITコーディネータの活用等も含めた、IT企業とユーザ企業のマッチング:10件程度 IT利活用促進事業費補助金の交付2,000千円×5件採択 IT-バイオ研究開発補助金の交付3件程度(計6,500千円) | 27,900 (35,000) | <ul style="list-style-type: none"> IT利活用ユーザ企業向けセミナー:3回実施参加者:303名 ニーズ調査対象:運輸8社、宿泊3社上記調査対象とIT企業による交流会:IT13社参加個別商談:1件(宿泊×IT)。 ITコーディネータの活用等も含めた、IT企業とユーザ企業のマッチング:7件(うち2件がIT利活用促進事業費補助金に申請し、1件が採択) IT利活用促進事業費補助金:3件採択(応募6件) ITビジネス創出支援事業費補助金:3件採択(応募8件) | <ul style="list-style-type: none"> セミナーやマッチングの結果のフォローアップ 他産業企業との効果的なマッチングにつながるIT化のニーズ調査及び掘り起しの実施 ITコーディネータとのさらなる連携強化によるユーザ企業の戦略的IT投資の促進 | <ul style="list-style-type: none"> IT業界全体のリーディング・カンパニーとなる市内IT企業の育成 IT技術活用による新しい製品やサービスが創出される環境の醸成(IoT推進コンソーシアム事業にて今後も継続) 様々な産業分野と市内IT企業との連携による札幌発となる新サービス及び新サービスの創出 データ活用によるビジネスイノベーションに向けた一歩としてIT利活用が重要であることの情報発信及び啓蒙 |

| 所管 | 番号 | 事業名 | 令和2年度 | | 支出予算額 (前年度支出予算額) (単位：千円) | 令和元年度(見込み) | | 今後の方向性(概ね5年) |
|----|----|--------------------------------|--|--|--------------------------------|---|---|--|
| | | | 事業計画 | 事業目標 | | 事業実績 | 課題 | |
| | 5 | IT-バイオ連携推進事業 【札幌市補助事業】 | (R元年度で事業終了、一部をIT利活用ビジネス拡大事業に統合) | | (14,000) ⁰ | <ul style="list-style-type: none"> IT-バイオ連携セミナー：2回開催 参加企業数：IT企業・バイオ企業延べ 85社 医療バイオ・食バイオ関連企業・団体へのヒアリング：5社 視察会・意見交換会：2回開催、参加企業数：IT企業延べ：10社 補助金の交付 研究開発補助：2件(計3,750千円) IT利活用補助：1件(計1,875千円) | <ul style="list-style-type: none"> IT企業と食・バイオ関連企業とのマッチングを促すため、バイオ企業の視察会や勉強会の開催。フォローアップとしての意見交換・企画提案の場を設ける(バイオ系企業とのコネクションを持つコーディネータの協力・助言を仰ぐ) ウェットラボ入居企業を対象とした、研究開発やIT利活用に係る補助金の交付 | <ul style="list-style-type: none"> 市内IT企業と食・バイオ関連企業の連携がもたらす、IT利活用の促進及びモデルケースの創出 バイオ分野企業とIT技術を擁する企業との連携の実現(補助金等の支援等の継続) |
| | 6 | ITイノベーション推進事業 【財団自主事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 今後注目すべき新技術やITを活用したイノベーション事例などの調査及びモデル事業の実施 市内IT企業の海外展開等も視野に入れたイノベティブな活動の支援 学生や若年層を対象としたプログラミングなど、IT業界に興味を抱かせる啓発セミナーの開催 | <ul style="list-style-type: none"> 新技術活用の事例紹介セミナー：1件 市内IT技術者を対象とした実践的研修(或いはワークショップ)：1件 学生・若年層向けプログラミングイベント：3回程度 | (3,707) (4,895) | <ul style="list-style-type: none"> 市内IT企業向け実践的研修(RPA：Robotic Process Automationの商材動向とハンズオン)を4回開催。参加者延べ87名 市内IT企業のイノベティブな活動の支援として、札幌エレクトロニクスセンターを活用したLPWA実証事業(loTセンサ連携による積雪状況調査)を実施 学生や若年層を対象としたプログラミングなど、IT業界に興味を抱かせるプログラミングセミナーを地下歩行空間で3回開催 | <ul style="list-style-type: none"> 次世代の新技術に係る情報収集と、市内IT企業への迅速な展開 若い世代をIT業界に引き込み、人材として定着・確保していく | <ul style="list-style-type: none"> 新技術を応用した新しいサービスモデルの創出や、必要とされる人材育成に資する機能の提供 |
| | 7 | ICT活用プラットフォーム 関連事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> H29年度に構築した「札幌市ICT活用プラットフォーム」の維持管理及び運営 データ利活用の促進に向けたモデル事例の発掘・創出及びデータ利活用促進事例の調査・研究 官民が保有するデータのオープン化及び利活用の促進 | <ul style="list-style-type: none"> データ利活用の促進に向けたモデル事例の発掘・創出 プラットフォーム運営組織の自走化に向けたプランの検討 | (22,277) (23,277) | <ul style="list-style-type: none"> データ利活用の促進及びプラットフォーム運営の自走化に向けた運営組織(一般社団法人札幌圏地域データ活用推進機構)の設立 プラットフォーム運営会議の開催(年12回) ラウンドテーブル(オープンデータ化に向けた市と民間事業者との協議)の開催(3回) データ利活用に関するイベント開催(2回) | <ul style="list-style-type: none"> データ利活用の促進に向けたモデル事例の発掘・創出及びデータ利活用促進事例の調査・研究 プラットフォーム運営組織の自走化に向けた本格的な検討 | <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度(2022年度)をメドに自走化 事業分野・事業領域の拡大 データ利活用事例の発掘・創出 |
| | 8 | キャッシュレス推進事業 【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 決済端末設置に向けた営業活動の一層の推進(R2年6月末で事業終了) | <ul style="list-style-type: none"> 決済端末設置店舗数(100店舗) | (69,000) (104,000) | <ul style="list-style-type: none"> 決済端末設置店舗数(300店舗) キャッシュレス推進イベントの開催(4回) | <ul style="list-style-type: none"> 決済端末導入の必要性及びメリットの訴求 | — |
| | 9 | みらいIT人材育成事業 【札幌市補助事業】 | (R元年度で事業終了) | | (10,000) ⁰ | <ul style="list-style-type: none"> 小中学生向けプログラミング体験、ITスキルを習得を目的としたイベントを開催(ジュニアプログラミングワールド2019)。参加延べ6,000名 高校生を対象とした、ITの活用による課題解決、アイデア具体化スキル習得、成果発表からなるセミナー(Break Through)を開催。計4回開催、参加チーム数8(参加延べ200名) | — | — |
| | 10 | xR技術普及促進支援事業 【札幌市補助事業】 | (R元年度で事業終了) | | (5,000) ⁰ | <ul style="list-style-type: none"> xR技術を持つ企業群と他産業分野との交流・マッチングを目的とした「xR Exhibition Sapporo 2020」は新型コロナウイルス対応のため一部展示を動画配信で実施 | — | — |

| 所管 | 番号 | 事業名 | 令和2年度 | | 支出予算額 (前年度支出予算額) (単位：千円) | 令和元年度(見込み) | | 今後の方向性(概ね5年) |
|---------------------------|-------------------------------|---|---|--------------------|--|---|---|--------------|
| | | | 事業計画 | 事業目標 | | 事業実績 | 課題 | |
| インタークロス・クリエイティブ・センター(ICC) | | | | | 57,059 (64,049) | | | |
| 1 | ICC施設管理運営事業【札幌市受託事業】 | <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトメンバー間の情報交換やモチベーション向上を目的としたコミュニケーションの活性化に関する取組 新たなプロジェクトの創出やクリエイター及び企業との交流の場として更に施設の利用が促進されるよう、ネットワークの構築を図る取組 クリエイターやプロジェクト(入居者を含む)の活動を支援するため、デザインなど各分野に精通したアドバイザー制度の構築 札幌メディア・アート・フォーラムと連携した次世代若手クリエイター(学生を含む)の支援に関する取組の実施 | <ul style="list-style-type: none"> クロスガーデン利用者数：月平均400名 クリエイティブルーム入居率：85% プロジェクトメンバー間のコミュニケーション活性化イベント(2回以上) 有益なプロジェクトやクリエイターの発掘及び関係構築を目的としたクリエイティブ関連イベント等への参加(4回以上) 札幌メディア・アート・フォーラムと連携した次世代若手クリエイター(学生を含む)の支援に関する取組(2回以上) | 32,059 (30,049) | <ul style="list-style-type: none"> クロスガーデン利用者数：月平均450名 クリエイティブルーム入居率：58% | <ul style="list-style-type: none"> クロスガーデンのイベント利用のスケジュールリング等、円滑な運用 クリエイティブルームの入居促進 有望なプロジェクトの集積 | <ul style="list-style-type: none"> 札幌のクリエイティブ産業の振興拠点となる各種事業の実施 ICCを拠点とする高い競争力を持つ札幌のクリエイティブ産業の確立 国際的な市場開拓のためのネットワーク形成 | |
| 2 | クリエイティブ産業振興事業【札幌市補助事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 勉強会などの小規模イベントの実施によるコミュニティ形成の促進及びクリエイターによる小規模イベントの自走化 クリエイター同士、クリエイターと他産業との連携促進 クリエイター等と他産業企業との連携による製品・サービスの高付加価値化やデザイン・コンテンツ関連市場の拡大、他産業企業のクリエイティブ活用の普及促進などを目的とした、クリエイティブ活用を促進する補助事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> クリエイター向けネットワーキングイベント(5回以上)：30名/回 クリエイティブ連携促進イベント(5回以上)：30名/回 クリエイターと他産業の連携によるクリエイティブ活用を促進する補助金の交付：1,000千円×4件 | 25,000 (26,634) | <ul style="list-style-type: none"> クリエイター向けクリエイティブセミナー：9回開催 クリエイター向けビジネスセミナー：8回開催 クリエイター向けネットワーク構築イベント：11回開催 企業向け・市民向けクリエイティブイベント：11回開催 プロジェクト発信イベント：6回開催 No Maps連携セミナー：4回開催 コンテンツ活用補助金交付：2,000千円(応募2件、採択2) コーディネーター相談対応件数：495件 他産業マッチング件数：2件 | <ul style="list-style-type: none"> 登録プロジェクトのビジネス化促進 プロジェクト間の情報交換及び融合 他産業におけるクリエイティブ活用意欲の低さ 協業によるモデルケース、新規プロジェクトの創造・創出 | | |
| 3 | クリエイティブ人材育成事業【札幌市補助事業】 | (R元年度で事業終了、一部を財団プロジェクト推進事業に統合) | | 0 (7,366) | <ul style="list-style-type: none"> 映像制作ワークショップ：3回開催 アクセラレータープログラム支援(「オープンネットワークラボ北海道」事業負担金の交付) | — | | — |
| 財団プロジェクト | | | | | 6,266 (1,000) | | | |
| 1 | 財団プロジェクト推進事業【札幌市補助事業及び財団自主事業】 | <ul style="list-style-type: none"> 営業力(企業支援)強化、施設にぎわい、働き方改革、人づくりの各プロジェクトの推進 札幌・北海道におけるスタートアップ支援及び「Open Network Lab HOKKAIDO」の運営支援(クリエイティブ人材育成事業の一部を統合) 特命事項に係る企画、立案及び総合調整 | <ul style="list-style-type: none"> 財団における情報の共有化及び各拠点間や各事業間の連携強化 コワーキングスペース機能の充実、スタートアップ支援を含む創業支援のあり方検討 名刺管理ソフトのさらなる活用検討 SNSを活用したプロモーション、ホームページのリニューアル等による広報力強化 | 6,266 (1,000) | <ul style="list-style-type: none"> 補助金等勉強会の実施 リモートデスクトップツールの継続導入 札幌市スタートアップ創出関連業務の受託 札幌市東京事務所との連携セミナー開催 | <ul style="list-style-type: none"> 将来を見据えた組織力の強化 スタートアップ創出とエコシステム形成の手法 | <ul style="list-style-type: none"> 諸課題の解決 指定管理の継続 自主財源の確保、拡大 | |